

行事報告書(自主活動)

報告者: 仲谷貞夫

行事名	甲山探鳥会6月会
実施日時	2023年6月1日(木曜日) 9:00~11:10 天候: 晴後曇り 気温 25℃
場所	県立甲山森林公園
参加人員	MNC 6名、一般参加 7名 計13名
参加者	MNC 鹿本、藤原、池田、三仲、森本、仲谷 一般参加 曳野、松浦、大西、山下、清水、安藤(親子2人)
観察鳥	<p>鳥数 13種 (少なかったです)</p> <p>コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、センダイムシクイ、メジロ、キビタキ、スズメ、ハクセキレイ</p> <p>元気に飛び廻るツバメ(鳥写真はこれだけ!)</p> 
観察概要	<p>5月29日に早々と梅雨入りした直後の野鳥観察となりました。当日も午後は降水確率80%となる予報のため開催をためらうことになったのですが運を天に任せ実施しました。ところが甲山森林植物園管理事務所前に集合時には晴れ間が広がり、結構陽ざしがある状態。管理事務所の方から「柱に設置の熱中症危険度バロメーターの針が要注意レベルに迫っていますよ」と注意を促されながら観察をスタートしました。</p> <p>スタート直後早速、樹々の間からセンダイムシクイのサエズリが聞こえて来ました。ただ近いのに姿を見つけるのが難しく、スタート前に予言したように今日は「耳で観察する野鳥観察」がまさに現実となって来ました。</p> <p>ウグイス、ヤマガラ、シジュウカラの声はすれども姿は見え、ストレスの溜まる公園歩きとなりました。今回スズメ、カラス類を除くと姿が見られたのは、西入り口付近の上空で元気に旋回していたツバメの他、メジロ、ヒヨドリ、コゲラ、ハクセキレイそして名前不詳の鳥(キビタキ雌?コサメビタキ?)だけと何ともさみしい成果でした。</p> <p>この時期ねらい目の夏鳥では、オオルリ、ホトトギス、キビタキを特に期待したのですが、ツバメの飛翔とキビタキの鳴き声だけでした。それでも結構近い樹々の上で、澄んだ高音で響き渡るキビタキのさえずりには参加者の皆さん感動されていました。</p> <p>この時期森林公園はネジキの小さい釣鐘状の白い花があちこちに咲き、自然の家の裏道にはササユリにも出会えました。モリアオガエルの卵も沢山ぶら下がっていました。</p> <p>今回は一般参加の方が7人とMNCメンバーより多い参加でした。午後からは天気が崩れる予報のため、なかよし池横広場で鳥合わせをして、早めに観察を終了しました。</p> <p style="text-align: right;">(記 仲谷)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ネジキ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ササユリ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>モリアオガエル</p> </div> </div>
連絡事項	<p>7月、8月、9月は暑さが厳しくなり、また葉が茂り野鳥観察には向かないなどの理由から甲山探鳥会は3か月間休みとなります。</p> <p>次回は10月12日(木)神戸市立森林植物園となります。奮ってご参加ください。</p>